

VMware Horizon 8: Virtual Desktop Troubleshooting (VMware Horizon 8: 仮想デスクトップのトラブルシューティング)

コースについて

この 2 日間のコースでは、VMware Horizon® 環境で発生する一般的な問題を解決するスキルを習得します。また、環境で発生している問題を解決に導く一連の実習を行います。実習は、実環境におけるトラブルシューティングのユースケースを反映したものとなっています。これらの実習を行うことで、受講者は仮想デスクトップの管理と運用で直面する一般的な課題を管理するための知識と実用的なスキルを身に付けることができます。

コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- トラブルシューティングに体系的なアプローチを導入する
- VMware Horizon 環境で発生する一般的な問題を解決する
- リンククローンやインスタントクローンの問題のトラブルシューティングを行う
- Windows クライアントを構成する
- ログの収集に適したログレベルを把握する
- プロトコルを最適化して優れたエンドユーザーの使用環境を実現する

対象者

新規またはジュニア管理者/運用担当者、Horizon の運用担当者と管理者の採用/トレーニングを担当するシステムマネージャ

前提条件

- [VMware Horizon 8: Skills for Virtual Desktop Management \(VMware Horizon 8: 仮想デスクトップ管理のスキル\)](#)

また、このコースは以下に関する知識があることを前提としています。

- VMware vSphere® Web Client からの仮想マシン、データストア、ネットワークの状態の確認
- VMware vCenter Server® から仮想マシン コンソールを開き、ゲスト OS へのアクセス
- Active Directory サービスの構成 (DNS、DHCP、時刻の同期など)
- ユーザーのアクティビティの制限 (グループ ポリシー オブジェクトの実装)
- Windows システムでリモート デスクトップ接続をするための構成
- SQL Server データベースへの ODBC 接続の構成

受講方法

- 教室開催
- ライブ オンライン
- [オンサイトトレーニング](#)
- [オンデマンド](#)

使用製品

- VMware Horizon 8 v2006

コースのモジュール

1 コースについて

- 概要およびコースの流れ
- コースの目標

2 仮想デスクトップのトラブルシューティングの概要

- 構成と運用に関する問題のトラブルシューティングを行うための体系的なアプローチ
- トラブルシューティング方法の適用
- 問題を解決する手順の文書化

3 コマンドライン ツールおよびバックアップ オプション

- コマンドライン ツールの使用
- VMware Horizon データベースのバックアップおよびリストア

4 Horizon リンククローン デスクトップのトラブルシューティング

- Horizon 7.x 環境のみ
- VMware Horizon デスクトップを構成するコンポーネントを理解する
- View Agent Direct-Connection プラグインが問題の診断に役立つ理由を理解する
- VMware Horizon デスクトップ最適化のベスト プラクティスを把握する
- VMware Horizon デスクトップの一般的な問題のトラブルシューティングを行う

5 インスタントクローンのトラブルシューティング

- インスタントクローンの作成方法を理解する
- インスタントクローンの作成時にログに記録される内容を理解する
- インスタントクローンのトラブルシューティングにおいてログで探すキーワードを理解する
- インスタントクローンの問題のトラブルシューティング方法を理解する

6 Windows クライアント

- Windows クライアントを正しく構成する
- ログの収集に適したログ レベルを把握する
- 環境にとって必要な SSL 構成レベルを有効にする

7 ポートおよびプロトコル

- Horizon 環境の主なポートを理解する
- Horizon 環境で使用されるプロトコルを理解する
- Blast を最適化することのメリットを把握する
- Blast の最適化機能を理解する
- Blast の GPO 変更を実装する
- ブラック スクリーンの原因を理解する
- ブラック スクリーン問題のトラブルシューティング手順を理解する
- GPO の適用時に遭遇する問題を把握する
- GPO 関連の問題のトラブルシューティング手順を理解する

お問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、japan-education@vmware.com までお問い合わせください。



ヴァイエムウェア株式会社 〒108-0023 東京都港区芝浦 3-1-1 田町ステーションタワー N 18 階 www.vmware.com/jp

© 2021 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<https://www.vmware.com/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記明示保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証(商品性に対する黙示保証および特定目的に対する適合性の黙示保証を含みます)に代わるものです。VMware は、お客様に対して特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。本ワークショップにおいて提供される資料(以下「ワークショップ資料」といいます)の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に限り、本ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された場合を除き、本ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利を他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。